

2026九州印刷情報産業展の見どころ

“濡れない霧”で印刷現場の課題解決 いけうち



大阪本社にて岡田氏

冬場を中心に工場内の湿度が低下すると、静電気による紙の二枚送りや紙割え不良、紙の反りによる見当ズレなど、品質や生産性に直結するトラブル



ブースでは粒子が細かく濡れない霧を体感できる

一般的に加湿では、水滴が大きいことで設備や紙を濡らしてしまう懸念があるが、同社の霧は粒子が非常に細かく、しかも粒径のはらつきが少ないのが特徴だ。さらに、業界でも同社だけの技術となるのが、一流体と二流体を組み合わせた「ハイブリッド加湿」だ。

同社の強みは、一流体だけにとどまらない。空気と水を使って極めて微細な霧を発生させる二流体加湿システムも展開しており、機械や製品を濡らさずに加湿できる「ドライフォグ」技術として高い評価を得ている。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

同社は産業用スプレーノズルの専門メーカーとして幅広い分野で実績を持つが、印刷業界においても加湿ソリューションの提案を通じて、大手から中堅まで多くのユーザーへの導入実績を積み重ねてきた。特に昨今の急激なエネルギーコストの上昇は、加湿方式の抜本的な見直しを急務とさせている。今回の2026九州印刷情報産業展への初出展も、コスト高に苦しむ九州エリアの印刷会社へ、具体的な脱炭素・重油の解決策を直接提示するための重要な一歩だ。同社の岡田氏は「重油

その上で、「九州はこれまで十分にアプローチできていなかったエリアでもある。今回の展示会で自動化の効果を左右する『見えない課題』印刷現場では近年、人手不足への対応や生産性向上を目的に、自動化・省力化設備の導入が進んでいる。しかし、高性能な設備を導入しても、現場環境が整っていないければ、その性能を十分に引き出すことは難しい。その要因のひとつが乾燥である。

印刷現場では近年、人手不足への対応や生産性向上を目的に、自動化・省力化設備の導入が進んでいる。しかし、高性能な設備を導入しても、現場環境が整っていないければ、その性能を十分に引き出すことは難しい。その要因のひとつが乾燥である。

「冬場は外気温そのものの水分量が少ないため、暖房で温度を上げると相對湿度はさらに下がる。その結果、静電気や紙の反りといったトラブルが起きやすくなる。印刷品質を安定させる上で、湿度環境の管理は非常に重要と説明する。

「加湿設備の選定においては、初期導入コストだけでなく、長期的な運用コストや設備寿命も重要な判断材料となる。その点、同社はシステム構成にもこだわりを持つ。配管にはステンレス材を採用しており、一般的なチューブ配管と比べて耐久性に優れる点も特長のひとつだ。設備は長く使っていたくもの。長期間安心して使っていたら、頑強なシステム設計も当社の強み」と話す。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

一流体・二流体、ハイブリッド式で蒸気式からの転換を提案

（株）いけうち本社／大阪市西区）は、2026九州印刷情報産業展に初出展し、印刷業界向けの加湿ソリューションを提案する。昨今の地政学リスクに伴う中東情勢の緊迫化、とりわけホルムズ海峡封鎖の懸念が、原油・重油価格の高騰は、印刷場の経営を大きく圧迫している。なかでも印刷現場で広く採用されたボイラーによる蒸気式加湿は、燃料代の上昇によってランニングコストが跳ね上がったおり、多くの企業が頭を悩ませている。今回はそうしたコスト高騰への切り札として、圧倒的な省エネルギー性と省コスト性を誇る「流体加湿システム」を展示。印刷現場の静電や紙の反り、見当ズレといった品質課題に対し、「濡れない霧」という独自技術で劇的なコスト削減と課題解決を同時提案する。

こうした課題に対して、同社は提案しているのが「濡れない霧」による加湿ソリューションだ。燃料価格の高騰や脱炭素への対応を背景に、より効率的な加湿方式への関心はかつてないほど高まっている。

具体的試算として、蒸気加湿で年間約347万円のランニングコストが掛かる条件において、同社の二流体加湿システム「AirAKI」へ切り替えると年間コストは約162万円と平減以下になり、さらにコンプレッサーエアーを使用しない「AirULM」である。出展製品の選定理由について、岡田氏は「水噴霧式の加湿システムで一番の懸念となるのが水滴。二流体の両方を液滴サイズの大きく、流体の加湿システムを展開移動することで、当社の加湿技術でシビアに判断していただけで考えた、と説明する。この背景には微

加湿設備の選定においては、初期導入コストだけでなく、長期的な運用コストや設備寿命も重要な判断材料となる。その点、同社はシステム構成にもこだわりを持つ。配管にはステンレス材を採用しており、一般的なチューブ配管と比べて耐久性に優れる点も特長のひとつだ。設備は長く使っていたくもの。長期間安心して使っていたら、頑強なシステム設計も当社の強み」と話す。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。

「言葉や数値だけでは伝わらない部分もあるので、ぜひ会場で当社の霧を実際に体感し、コスト削減のリアルな手触れを感じていただきたい」と生産効率化、脱炭素、そして燃料高騰への対策課題が複雑化する中、工場内の「環境管理」からアプローチする同社の提案は、今後さらに存在感を高めそうだ。



蒸気加湿からの切り替えだけで、約70%ランニングコストを削減できる

ドライフォグ加湿

- ✓ 最適な湿度環境で乾燥対策・静電気対策
- ✓ ランニングコスト削減・CO2削減のご提案

※弊社シミュレーション結果より

九州印刷情報産業展に出展

小間番号：A-25（一流体加湿器のデモ実演）

全国無料デモ体験会を開催

東京 /大阪：7/15(水)、16(木)

名古屋/仙台：7/22(水)、23(木)



霧のいけうち

いけうち 加湿体験会

検索

0120-997-084

【営業時間】09:00-17:00（平日）